

大会実施に関する感染予防対策について

団体代表 各位

2021年7月吉日
一般社団法人日本水中スポーツ連盟
大会実行委員長 吉澤 俊治

第29回フィンスイミング短水路日本選手権大会

第75回全国レクリエーション大会2021福島における1種目として、十分な感染防止措置を施した上で大会を開催すべく準備を進めております。感染状況が不透明であり、万が一、第75回全国レクリエーション大会が中止あるいは延期となった場合は、第29回短水路大会は実施できません。

全国レクリエーション大会として、8月1日に福島で感染予防研修会が設定されており、もちろん本連盟からも研修会に参加します。会場となる郡山しんきん開成山プールについては、7月初めまで改修工事が行われており、その後7月10日より、オリンピックに参加するハンガリー競泳チームが合宿を行っていることから、現地の下見などは8月に入ってから行う予定です。

本連盟としては、フィンスイマーの皆さまが健康で安心してフィンスイミングに取り組める環境を提供することに全力で取り組むとともに、大会開催に際しても、出場される選手、ご協力いただく競技役員の皆さまの安全を第一に運営してまいります。

そのためには、選手・競技役員の皆さまおひとりおひとりの協力が不可欠です。

「新しい生活様式」も踏まえ、これまでとは異なる競技会運営となる点が多数あります。

またこれらは、大会を重ねるたびに都度見直してまいります。

今後も持続的に大会を開催していくためにも、本大会で感染者を出すことはできません。

選手・競技役員の皆さまにおかれても、ルール・マナーの徹底・ご協力をお願いします。

■団体責任者の方々へ

- ・申込にあたり、参加者全員が【参加条件】および大会要項の内容を了承していることを必ず確認願います。
- ・大会当日は、競技に出場する選手・競技役員および責任者（監督者）1名のみ、入場を許可します。競技に参加しない方は入場できません。また、保護者の方等の応援・観覧はできませんのでご留意ください。

■参加者の皆さまへ

- ・【参加条件】および大会要項の内容を必ず確認し、感染拡大防止対策に積極的にご協力いただくようお願いいたします。
また、大会参加に際して、皆さんに注意していただきたい事項をまとめた資料を後日展開予定ですので、大会までに必ずご確認ください。
- ・皆さん自身の健康管理・感染拡大防止の観点から、厚生労働省が提供する新型コロナウイルス接触確認アプリケーション（通称：COCOA）のインストールを推奨します

【本大会への参加条件】

以下の事項を確認・承諾の上で申し込みをお願いします。

1. 以下に該当する方は大会会場への入場および競技出場ができません。
 - (1) 大会前14日間(9/5(日)以降)および大会当日において、以下に該当する方
(「健康チェックシート兼誓約書」の確認事項に1つでも○が付かない日がある方)
 - ①平熱を超える発熱(おおむね37.5℃以上)
 - ②咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - ③だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - ④嗅覚や味覚の異常
 - ⑤体が重く感じる、疲れやすい等
 - ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
 - ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触
 - (2) 大会当日に「健康チェックシート兼誓約書」を提出されない方、記載漏れがある方
 - (3) 入場時の検温において37.5℃以上ある方
 - (4) 選手・団体責任者(監督者)・競技役員以外の方
 - (5) マスクを着用していない方(競技中やウォーミングアップ時は除く)
 - (6) 大会主催者・会場の指示に従えない方

2. 以下の注意事項を守ってください。
 - (1) 手指消毒薬を持参し、適時消毒を行ってください。
 - (2) 更衣室内や招集所を含め、会場内では常時マスクを着用してください。
(競技中やウォーミングアップ時は除く)
 - (3) 声を出しての指示や応援は行わないようにしてください。
 - (4) 感染拡大防止のため、入場時刻や、ウォーミングアップ時間・方法、会場内の動線など、これまでの運営とは異なり様々な規制があります。詳細は2次要項でも案内します。
大会当日も、大会主催者・競技役員・会場の指示に必ず従ってください。
 - (5) エントリー状況などを踏まえ、実施要領が変更になる場合があります。

3. 大会の中止について
 - (1) 第75回全国レクリエーション大会が中止または延期と発表された場合
 - (2) 各都道府県において、独自の緊急事態宣言等が出ている場合、該当地域からの参加を見合わせていただく可能性があります。
 - (3) 国や都道府県において、県境をまたぐ往来の自粛要請が出た場合、大会の中止や該当地域からの参加を見合わせていただく可能性があります。
 - (4) 大会開催中に感染が認められた場合は、その時点で大会を中止します。
※(1)(2)(3)の場合： 申込金は、その時点までの諸経費を差し引いた上で返金する予定ですが、詳細は別途ご案内いたします。
※(4)の場合： 申込金は返金いたしません。

感染予防対策に関する確認事項

※エントリー確定後の参加者に配布予定（確認のための重複事項あり）

新型コロナウイルス感染症への対策のため、従前とは異なる大会運営としている点が多数あります。状況をご理解いただき、以下について各団体内で事前に周知徹底の上で大会に参加願います。

0. 大会参加にあたって

- (1) 各所在地（居住地や勤務地等）の自治体や学校から、移動制限等の要請が出ていないか、確認の上、当日の参加を判断すること。
- (2) 大会前 14 日間において以下の事項に該当する場合は、入館できない。（チェックシート提出）
 - ・ 37.5℃を超える発熱がある
 - ・ 咳、のどの痛みなど風邪の症状がある
 - ・ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
 - ・ 嗅覚や味覚の異常がある
 - ・ 身体が重たく感じる、疲れやすいなどの症状がある
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ・ 過去 14 日間以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航または当該在住者との濃厚接触がある
- (3) 大会 14 日前から毎日検温を行い「健康チェックシート兼誓約書」に記入すること。
大会前日に宿泊を伴う場合は、当日の検温が行えるよう各自で体温計を持参すること。
大会当日は「健康チェックシート兼誓約書」を入館者全員が持参、提出すること。提出できない場合は入館できない。記入漏れ等、記載に不備がある場合には入館を断る場合がある。
当日、自身の体調に不安を感じた場合は、来場を控え、勇気を持って棄権すること。
必ず団体責任者が選手ならびに協力競技役員の健康状態を確認すること。
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めないので、出発前に確認すること。
会場施設内では、入水時を除きマスクを常時着用すること。
マスクは水濡れ等で使用できなくなることが予想されるため、必ず予備を持参しておくこと。
また、不要になったマスクは、ビニル袋等に入れて持ち帰ること。（会場内では捨てない）
- (5) 入館時に検温を行う。その際に発熱が認められた場合は大会関係者（医務担当等）の指示に従うこと。
会場内で体調不良となった場合は、近くの大会スタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つこと。（直接救護室やプール事務室等へ行かないこと）
団体責任者は常に所属選手の体調に注意し、体調不良者を発見した場合は速やかに大会スタッフへ連絡し、指示に従うこと。
- (6) 大会当日は、選手・競技役員以外は、責任者（監督者）1 名のみ入場を許可する。
保護者等の入場（応援・観覧）はできないので留意のこと。
- (7) 会場施設内でのミーティング等は禁止する。
- (8) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点において、大会主催者および会場係員の指示に従えない人の入館は許可しない。入館後も退館を命じる場合がある。
- (9) 退館後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、団体責任者から連盟事務局に対して、濃厚接触者の有無等について速やかに報告すること。

1. 入館・入場にあたって

- (1) 開場時刻以前に入口に並ばないこと。
- (2) 入館はチーム毎に行う。大会スタッフの指示に従い受付を行うこと。
- (3) 入館時に手指の消毒、検温を受け、発熱がないことが確認できたら入館する。
入館後は受付に進み、「健康チェックシート兼誓約書」を提出すること。

- (4) 団体責任者は、受付にて「棄権届出用紙」を提出すること。来場者管理の観点からも漏れなく記入・提出すること。
- (5) 選手は、受付後、器具監査所にて器具監査を受けること。今大会では、器具監査は入場時のみしか受け付けないため、留意のこと。
また、選手間での器具の貸し借りは禁止する。自身の器具を用意してくること。
認定シールのないモノフィンは、その場で検査料 4,000 円を納付の上、認定を受けること。
(検査料はおつりが出ないよう準備しておくこと。)

2. プールの使用について

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ウォーミングアップ、クーリングダウン時に各レーン内で待機する場合や、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。
大きな声での指示やホイッスルの使用を控えること。ただし、競技開始前のメインプールでのウォーミングアップ時間帯に限り電子ホイッスルの使用は認める。
- (2) 競技開始前のメインプールでのウォーミングアップ時に、ダッシュレーンを設ける。
1レーン：折返し側からスタート / 8レーン：スタート側からスタート
事故防止のため、ダッシュレーン以外での飛込は禁止する。
- (3) フィン、スノーケル、ビート板、プルブイ以外の用具の使用は禁止する。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、他人との貸し借りは禁止する。

3. 更衣室について

- (1) 更衣室での着替え時間を短縮するため、できるだけ水着を着用した状態で来場すること。
状況により更衣室の利用人数を制限することがある。更衣は短時間で済ませること。
- (2) 更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカー・ドライヤー等の使用は禁止する。
荷物は各自で管理し、更衣室内に放置しない。置き荷物は忘れ物として扱う。
荷物はバックや袋等にひとつにまとめて入れた上で、レース時も自身で持って移動すること。
- (2) 更衣室内を控え場所としたり、飲食をすることを禁止する。
- (3) 更衣室内では常にマスクを着用すること。

4. 招集および競技前後の行動について

- (1) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることができない。
選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- (2) マスクは、各自のスタートレーンに入る直前に外すことができる。
外したマスクは、服のポケットか袋、バッグ等に入れて管理すること。
競技後、呼吸を整えた上でマスクを着用すること。少なくともクーリングダウン後にサブプールから移動する際には必ずマスクを着用すること。

5. 施設の使用について

- (1) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (2) 大きな声での会話や声を出しての応援は控えること。
- (3) 選手控え場所は2階観覧席のみとし、各団体の控え場所をあらかじめ割り振る。
観覧席裏の通路への敷布・場所取りは禁止する。
観覧席は間隔を開けて着席すること。
また、飲食は観覧席でのみ可とする。飲食中の会話は控えること。
- (4) タオルや器具、飲食物等は自分専用のもを用意し、人と共用しないこと。
脱いだものを入れる袋やバッグ、下足袋等を持参すること。
- (5) 会場施設内において、選手間での接触を伴うマッサージやストレッチなどは禁ずる。
- (6) 更衣室内およびプールサイドは土足厳禁。選手は、プールサイドは裸足で通行すること。
下足は、各自で用意した靴袋に入れること。
- (7) ゴミは各自で用意したビニル袋に入れて密閉管理し、各自責任をもって持ち帰ること。
施設内のゴミ箱に捨てないこと。

6. 速報掲示について

- (1) 密を避けるため、会場内に速報掲示板は設置しない。

7. 注意事項、その他

- (1) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。

(2) カメラ・ビデオ・携帯端末等での撮影について

- ・撮影許可証は発行しない。(事前の申請は不要)
- ・撮影場所は2階観覧席のみとする。
(競技エリア(プールサイド等)での撮影は報道関係者および連盟広報担当に限定。)
- ・撮影は、競技力向上を目的とした自チーム選手の撮影などに限定する。
- ・本連盟の許可なく、撮影された画像・動画をYouTube等の動画サイトへ無断転載することを堅く禁ずる。
- ・盗撮等の不審な行動を見かけた場合は、大会スタッフ・施設担当者へご連絡ください。

(3) 落し物は、大会期間中は本部席後方に設置する置き場にて管理する。

大会終了後、残った忘れ物は感染拡大予防の観点から速やかに処分する。

その他、会場での告知として、3/20開催予定だった大会においては、以下のポップ、ポスターなど作成済みだったが、緊急事態宣言により、大会開催を断念した。第29回フィンスイミング短水路日本選手権大会においても、参加者が理解しやすい告知(ポスター、動画作成など)を検討中。

絶対守りましょう

- 3密回避
- 陸上ではマスク着用
- 大声NG
- 飲食は観覧席で
- 荷物管理

当日の流れ

```
graph TD; A[入館] --> B[受付]; B --> C[器具監査]; C --> D[観覧席]; D --> E[退館]; F[アップ] --> G[更衣室]; G --> H[観覧席]; I[招集レース] --> J[ダウン]; J --> K[退館];
```

観覧席(待機場所)

- 間隔を空けて座る
- 割り振られた位置に座る
- 飲食可能
- 飲食中の会話はしない

更衣室

- 短時間で着替える
- 待機場所にしない
- 荷物は更衣室に放置しない
⇒ バッグや袋に入れて持ち運ぶ
- 飲食禁止
- 常にマスクを着用

ウォーミングアップ

- 荷物を置くときにマスクをバッグや袋の中に入れる
- ソーシャルディスタンスを保つ
- 大きな声やホイッスルを鳴らさない
- 他の人と道具を共有しない

その他

- 声を出して応援しない
- タオル・道具・飲食物を共有しない
- 選手同士が接触するマッサージやストレッチは禁止
- ゴミは袋に入れて各自密閉管理する